

きょういくで、あしたへいく。

世界寺子屋運動は、学びの場「寺子屋」を通じて、教育を必要とするあらゆる人びとに対し読み書きや技術を学べるよう応援する活動です。これまでに、44カ国1地域で、135万人以上が学ぶことができました。

寺子屋で学ぶ生徒の声を紹介します



「家庭の事情で、両親といっしょに他県のマンゴー農園へ働きに行くことになり、公立小学校をやめました。地元に戻ってきたとき、寺子屋の運営委員会の方からお話を聞いて、入学することができました。今は毎日楽しく勉強ができて、本当にうれしいです。これからもっとたくさんのことを学んで、将来は学校の先生になりたいです。」

(小学校クラスの学習者)

「書ける」、喜びをもっと。



12枚の書きそんじハガキで、ひとりの子どもが1か月学校に通うことができます。あなたの力を貸してください。



2024年度リーフレットコンテスト最優秀賞 都立三田高等学校・小柳綾音さんの作品を素案に制作したものです。

Q. 世界の学びを救えるのは？

- 1 商品券
- 2 図書券
- 3 ビール券
- 4 おこめ券
- 5 旅行券
- 6 株主優待券
- 7 収入印紙
- 8 図書カード
- 9 QUOカード
- 10 テレホンカード
- 11 ギフトカード
- 12 書きそんじハガキ
- 13 未使用切手

A. **全部**



タンス連産3兄弟キャラクター ©DENTSU INC.

✦ 未使用のプリペイドカードや金券で、アジアの子どもたちの教育支援を！ 書きそんじハガキや切手でもご協力を！ *SDGs Goal4に貢献する活動です

ユネスコ世界寺子屋運動



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



世界が抱える教育問題



読み書きのできない大人
約7億3900万人



学校に通えない子ども
約2億7200万人

出典 (UNESCO, 2024)

なぜ学校に通えないのか？



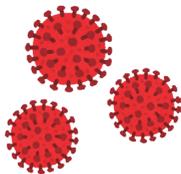
戦争



難民



貧困



ウイルス

etc...

学校に通えないとどうなってしまう？

— 貧困の連鎖 —



寺子屋建設

カンボジア 23軒
ネパール 21軒
(2024年現在)

現在の活動地

※1ドル150円計算です。

カンボジア

識字をはじめとした基礎教育クラスや収支向上活動、人材育成活動を実施



ハガキ12枚でひとりが
ひと月学校に通えます

ネパール

基礎教育クラスをはじめに家庭内識字クラスや女性向けの啓発活動、人材育成活動を実施



ハガキ2枚で
ペン3本になります

アフガニスタン

教育の機会に制約がある中、裁縫や電化製品の修理など職業訓練クラスを開講中



ハガキ2枚で裁縫用布
3メートル分になります

ミャンマー (バングラデシュ)

ミャンマーでは、現地の情勢により国内における活動が行えないため、2024年度はバングラデシュに逃れたミャンマー避難民の支援を行いました。

どう支援できるの？

- 現金寄付
- ハガキ・切手・金券
- ポイント寄付
- 遺贈寄付 etc...

..... 書きそんじハガキ寄付の流れ ※ハガキ交換手数料は2025年10月現在のものです。



地域のユネスコ協会・クラブ
または右の住所にお寄せ下さい

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1-3-1
朝日生命恵比寿ビル12F

(公社)日本ユネスコ協会連盟は、「個人情報保護に関する法律」及び関連する法令を遵守し細心の注意をはらって個人情報の保護に努めています。

公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟 CP係



世界寺子屋
運動について



キャンペーン
紹介動画